市民のひろば

掲示板

◆教育の日

市では、毎月20日を**教育の日**と定めています。授業や休み時間、給食、清掃活動など、児童生徒の様子を参観できます。

お誘いあわせのうえ、お越しください。

【日時】
毎月20日　10時～15時
※20日が休日の場合は中止

【対象】
保護者や地域の方

【会場】
市内すべての小中学校

【問い合わせ先】
教育委員会教育振興課
☎53・1081

おたんじょうび おめでとう

今月満１～３歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています

©やなせたかし
ゆずぼうや

※㊐は土佐山田町、㊋は香北町、㊌は物部町です。

申し込みは誕生月の前月１日まで。
問 総務課 ☎53－3112

◆高知商業高校 香美のジビエ応援隊

高知商業高等学校ジビエ商品開発・販売促進部では、高知県（特に香美市）で捕獲された野生鳥獣肉（ジビエ）の活用に特化した商品開発と販売活動を行っています。今年度の販売日程は次のとおりです。

【セレネ広場】 10時～
5月5日(日)・6月16日(日)
8月11日(日)・1月26日(日)

【山田平成日曜市】 9時～
6月23日(日)・7月21日(日)
8月18日(日)

（山田高校マンガ部）

まちの声

◆2月号の感想
（第106回かみかみクイズ応募から）

いつまでも元気にいられるのは、アクティブに活動することが大事だと思いました。退職後は、趣味を楽しみ、適度な運動を心がけたいと思います。

◇　◇　◇

今年は孫が成人式だったので、成人式の写真がうれしかったです。

◇　◇　◇

アンパンマンに会いに来てくれる観光客、地元の方や子どもたちで賑わう韮生の里で「またここに来て食べたい」と思ってもらえるような、地場の野菜や果物でできたアイスクリーム、ジェラートが食べられたらいいなと願っています。

◆3月号の感想
（第107回かみかみクイズ応募から）

高知市に住んでいますが、香美市に住みたい希望があって毎月読んでいます。毎月内容がとても充実しており、カラーの紙面も多く、読みやすく、分かりやすいです。今月は巻頭に子育て特集で、やっぱり香美市で子育てしたいなという気持ちが高まりました。

◇　◇　◇

今月号に掲載されていた森林センターは、雨の日など外で遊べないときに、小さな子どもが遊ぶスペースがありおすすめです。

◇　◇　◇

ファミリーサポート事業はよい取り組みだと思います。自分の子育て中にもこういった場所がほしかった。香美市は、学童保育やファミサポなど、子育てしやすい環境だと思います。

新 第12回 城の役割 香美史探訪記

物部川筋には、戦国時代の城塞と言われる遺構が二十幾つか知られている。

城塞遺構と八幡社、菩提寺跡がそろえば、集落を治める長が侵略に備えた砦（とりで）があったと考えられる。八幡社は、武人の崇敬が篤（あつ）い源八幡太郎義家の武勇にあやかろうとする社であり、菩提寺は、先祖の働きに感謝し、慰霊を行う場所であった。

一方で、物部川の断崖を使い、空濠（からぼり）や土塀・板塀を備えた城址と言われる十坪前後の遺構もあり、深渕、雪ヶ峰、佐岡、五百蔵、吉野、永野、清爪などに存在している。この遺構は、戦いに備える一面を持つものの、主に河川舟輸送や木材流しを指示監督するものだったのではと考えられる。

ここで、一つの仮説を提供したい。戦国時代は、現在の地盤より数メートルほど低かったと考えられる。当時、物部川はもう少し緩やかな流れで、川舟は重要な交通手段、川人と呼ばれる舟や筏を使った専門の職業があったようで、江戸期の団平舟で馬背の陸上輸送の十頭分ほどの能力があったらしい。室町時代後期には、守護細川氏が土佐の産物を大坂で販売し、帰り便で京大坂の文化が土佐に入った。韮生や槇山、山田郷の産物が、途中で荷抜きなどの不正が行われないように監督する必要があって、監視砦を置いたと考えられないだろうか。

平安時代の昔から都へ庸人（ようにん）で出た者に、頻繁に**人返し令**が出ており、盗賊や山賊、海賊も横行していたことは知られている。荷物や金銭の中間搾取は世の常。物部川に限らずに川運搬は盛んで、奈良盆地の大王家には大和川、京都の天皇家や貴族には淀川が使われ、監視場があったようである。

水運輸送には、各所に関所が置かれ、**関銭**と呼ぶ通行料が徴収された。瀬戸内には、下関や上関の地名に残っている。物部川谷の主要産物の杉檜は、増水期には、大栃から筏で流し、減水期には、一本流しで神母ノ木や談議所で筏に組んだであろう。当時の杉檜は、高価なもので、不明になることは許されない。この川交通を監視する砦がシロと呼ばれた。物部川段丘の端で見通しを確保して管理するのは、地方豪族の重要な任務であったのではないだろうか。

（香美市文化財保護審議会・岡村）

▲雪ヶ峰城跡

ただいま留学中 No.144

ジャンヤオ（张瑶）
中国／黒竜江省ハルビン

香美市の皆さん、ニーメンハオ！ジャンヤオです。高知工科大学大学院インターン研究生です。専門はマネジメントです。趣味は伝統楽器『二胡』の演奏です。

今年の1月に哈爾濱（ハルビン）から来ました。成田空港で乗り換えて、高知空港まで5時間かかりました。留学中は研究したり、日本文化を習ったりしています。高知に来るきっかけは、母校の哈爾濱工業大学で高知工科大学経済・マネジメント学群の渡邊法美教授の講義を聞き、渡邊教授の研究に興味を持ったことです。主に建設マネジメントに関する研究なのですが、香美市はその分野を研究する上で非常に良い環境だと思います。

私の研究室は高知市永国寺町にあり、キャンパス間シャトルバスで往復2時間近くかかるため、交通面は少し不便です。

私は、学校や大学などで色々な科目をできるだけ多く勉強することが重要だと考えています。多くの教科を学ぶことによって、世界についてたくさん知識を得て、経験を積むことができます。若い人はいつも、視野を広げる努力をして自分自身を向上させなければなりません。海外留学は多文化に触れ、異文化の長所を学ぶ便利な方法です。留学は自分自身をよりよい方向に、特に将来、専門分野でトップを目指して競い合えるように成長させてくれます。香美市の皆さん、どうぞよろしく。